

高3 学年通信



第 2 号
2016年4月18日発行

名古屋高校3年学年会

http://www.meigaku.ac.jp
052-721-5276

～2016年主題成句～

あなたの神 主は あなたとともに歩まれる。

実力テストも終わり、新しい生活が始まって2週間が過ぎました。うまくリズムをつかめ、いいスタートが切れた人もいれば、なかなかうまくいかずに悩んでいる人もいることでしょう。授業後に教室をのぞいてみると、「あれもしないといけないし・・・これもしないといけないし・・・結局、何からやればいいのかかわからないです。」などと受験生らしい悩みをかかえている人も見受けられました。

そこで、手帳をおすすめします。過去の先輩たちをはじめ受験生の失敗談（不合格体験記）の1つに「ギリギリの計画をたてて・・・部活や模試などの予定も把握してなくて・・・1日の目標の勉強も予定通りすすめることができなくて・・・すべてが後手になってしまいました」とあり聞きます。受験生は模試以外にも事務手続きなど自分でしかできないことが多くあります。手帳は利用する（開く）ことで1週間、1ヶ月の予定を一目で確認することができ、後手になる前に行動できるので、是非、利用を考えてみてください。学習については時間が限られている中、あせりもありますがまずは「夏までに基礎の完成」を目標に無理のない1日1日の計画をしてみてください。

進研模試(記述)の案内 (学校受験)

来週の25・26日(月・火)に記述模試が行われます。高校3年生になってはじめての模試となります。是非いい準備をして臨んでください。時間割は以下の通り。(範囲は裏面にあります)

25日

	朝礼・受験カード記入	～8:50
1限	国語 (90分)	9:00～10:30
2限	文系 理科基礎 (60分)	10:50～11:50
	理系 地歴公民 (60分)	10:50～11:50
昼食		
3限	文系 数学X (100分)	12:30～14:10
	理系 数学Y (120分)	12:30～14:30

26日

	朝礼	～8:35
1限	英語 (90分)	8:40～10:10
2限	文系 地歴 (60分)	10:30～11:30
	理系 物理/生物 (60分)	10:30～11:30
3限	文系 公民 (60分)	11:35～12:35
	理系 化学 (60分)	11:35～12:35
昼食		
4限	自己採点	13:10～



自習室・進路室を積極的に活用しよう

分からないことがあったらすぐに先生に質問しよう！そのためには質問しやすい環境にいないといけません。分からないことがあったときに質問できないと勉強の効率が下がります。「あとでまとめて質問しよう」と思っただけではいけません。今までに何度も言われている言葉です。振り返ってみるとよく質問をしている人ほど合格率も高い傾向があります。また、進路室には今までの先輩たちが受験をして面接で聞かれたことや小論文の内容等、市販されている問題集では載っていない情報もたくさん蓄積されています。最新の大学の過去問題集もあります。積極的に活用してください。

図書館は19時まで使用できます。飲食は禁止です。帰るときは使用した机の整理整頓・教室の美化に努めることも忘れずに！（それ以外の自習室は場所や使用時間が決まり次第連絡します）

「医学部・難関大学進学講座(土曜講座)」受講者募集中

これまで開講してきた「医学部・難関大学進学講座」に引き続き、新年度4月30日(土)から「医学部・難関大学進学講座(土曜講座)」を開講します。この講座では、実績のある実力派現役予備校講師が授業を行い、医学部・難関大学進学志望者に対して実力養成をはかります。医学部・難関大学に現役で合格することを目標にしている人は、日常の授業・進学講座に加えて受講を考えてみてください。

なお、この講座は今後も継続して3年生の2学期まで実施する予定です。詳しくは案内を見てください。今回からの受講も可能です。受講料は、英語・数学2教科のセットで、消費税・教材費込みで36,000円です。1教科のみの受講(受講料は18,000円)も可能です。

申し込み締め切りは4月25日(月)です。申込書と案内は安藤先生から受け取ってください。

各部活動結果報告・予定

いよいよ各部活で3年生の最後の大会が始まろうとしています。時間がある人は是非見に行ってください。

最後まであきらめずに名高魂を見せつけろ！！

サッカー部

U-18 愛知県サッカーリーグ 県1部リーグ

第1節 4月9日(土) 名古屋2-1 松蔭 得点者：林(6K)、鷺崎(6L)

次節 4月23日(土) VS 愛工大名電高校 会場：名古屋高校 14:30キックオフ

U-18 愛知県サッカーリーグ 名古屋地区1部リーグ

第2節 4月10日(日) 名古屋C1-1 南山 得点者：斎藤(6G)

次節 6月12日(日) VS 緑高校 会場：緑高校 9:30キックオフ

今後の予定

4月25・26日(月・火) 進研記述模試

5月2日(月) 生活規律強調週間(～13日)

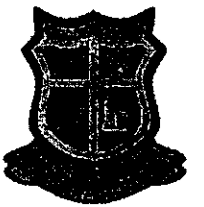
3日(火) 全統マーク(希望者・学外)

6日(金) 再々試(～9日)

16日(月) 午前授業

17日(火) 中間テスト(～20日)

29日(日) 駿台全国模試(希望者・学外)



- 出題範囲は、履修形態や進捗状況についてのアンケート結果に基づいて決定しています。
- 試験の公平性の見地から、出題範囲の取り扱いには十分配慮ください。
- 出題範囲とは、各教科・科目とも出題の対象となる範囲のことをいい、含まれるすべての分野・内容を出題するというものではありません。

出題教科	出題科目・コース・範囲	出題方針
国語	[必答問題] ①現代文・評論 ②現代文・小説 ③古文 [選択問題] ④漢文 ⑤現代文・評論)より1題選択	現代文・古典にかかわらず、読解力・記述力を試すことのできる出題をします。さらに、古文においては、古語の意味・文法など、漢文においては、語の読み・書き下し文など、1、2年生で学習した基本事項の定着度を確認できるような問題も含まれます。
	数学X 数学I, [数学II, 数学A, 数学B(数列, ベクトル)] ◎センター試験対応。 ◎数学Iのみの履修でも受験できます。	1、2年生で学習した内容から出題します。センター試験の傾向を考慮して、図やグラフをかくて考える問題や分類して考える問題も含まれます。
数学※1	数学Y 数学I, 数学II, [数学III], 数学A, [数学B(数列, ベクトル)] ◎数学B, IIIのいずれか一方を履修していれば受験できます。	1、2年生で学習した内容から出題します。数学I, II, (III), A, (B)の総合的な学力を問う内容で、基本事項から計算力・図形把握力を要するものまで、幅広く出題します。
英語	[選択問題] ①リスニング※2 ②会話表現)より1題選択	長文読解では、論説文と小説またはエッセイを出題し、内容把握や下線部和訳・内容一致などを問います。文法・語彙語法、表現力・英作文も出題します。リスニングと会話表現を選択問題としておりますので、ご指導方針に合わせて選択してください。
	[必答問題] ③長文読解 ④長文読解 ⑤文法・語彙語法 ⑥表現力・英作文	
理科	物理基礎 物理基礎全範囲	各50点満点です。60分の中で2科目同時に100点満点を受験いただくことを想定しています(1科目のみ30分での受験も可能です)。各分野において、基本事項の理解度をみる設問を中心に、探究型の問題設定や、図・グラフなどを多く用いることで、理科への興味・関心を高められるような出題内容になっています。
	化学基礎 化学基礎全範囲	
	生物基礎 生物基礎全範囲	
	地学基礎 地学基礎全範囲	
	物理 力学、波動(音、光を除く) ◎力学では万有引力、熱力学は扱いません。	
	化学 物質の構成(化学基礎)、物質の変化(化学基礎)、物質の状態、化学反応とエネルギー	
	生物 生態系とその保全(生物基礎)、細胞と分子、代謝、遺伝情報の発現	
地学 地球の形状、地球の内部、地球の活動		

※1 数学はX・Yのコースを設けています。
 ・Xは主にセンター試験でのみ数学を受験する生徒、国立大の個別学力検査や私立大の入試で数学の必須科目が数I, 数Aのいずれかのみを大学を受験する生徒
 ・Yは主に国立大の個別学力検査や私立大の入試で数学の必須科目が数II, 数B, 数IIIのいずれかのみを大学を受験する生徒を対象とした内容です(志望校判定を出すためのコース選択については、[受験科目の選び方]のページをご参照ください)。
 ※2 英語リスニングの所要時間は、約11分を目安としています。

●選択問題● 詳細は問題冊子をご参照ください。

教科	科目・コース	選択問題
国語		大問4, 5 ⇒ 1題を選択
数学	X	X2, X3 ⇒ 1題を選択 X4~X10 ⇒ 3題を選択
	Y	Y5~Y10 ⇒ 2題を選択
英語		大問1, 2 ⇒ 1題を選択
理科		全問必答

出題教科	出題科目・範囲	出題方針
地理歴史※3	世界史B ①内陸アジアの動向と諸地域世界まで (ヨーロッパ中世まで 中国・元まで インド・デリー=スルタン朝まで イスラーム:イスラーム世界の拡大まで) ②ヨーロッパの拡大と大西洋世界(ルネサンス以降)~第二次世界大戦まで ①・②いずれか1つのコースを選択してください。 ◎①は年代の古い順からの履修に対応、②は近代からの履修に対応。	授業や教科書で強調される重要事項を中心とした学習到達度が測れる出題です。①のコースでは、古代から中世の諸地域世界における基本事項を中心に、歴史の流れを把握できているかどうかを確認します。
	日本史B ①日本文化の黎明と古代国家の形成~近世国家の形成(鎖国・寛永期の文化まで) ②明治維新と立憲体制の成立(ペリー来航)~経済の発展と国民生活の変化 ①・②いずれか1つのコースを選択してください。 ◎①は年代の古い順からの履修に対応、②は近代からの履修に対応。	授業や教科書で強調される重要事項を中心とした学習到達度が測れる出題です。①のコースでは、鎖国・寛永期までの政治・外交などの各分野の基本事項を中心に、歴史の流れを把握できているかどうかを確認します。
	地理B 地理情報と地図、地図の活用と地域調査~工業まで ◎中学校履修範囲や時事的・常識的事項に関しては、上記範囲に限らず出題する可能性があります。	授業や教科書の内容に沿った出題を中心として、現時点での学習到達度を確認することをねらいとしています。地誌では様々な地域を題材に、出題範囲内の事項における基礎的な力や考察力を測ることができるようになります。
地歴・公民	現代社会 全範囲	教科書の中範囲から出題します。現時点での学習到達度を確認することをめざし、基本事項を中心とした内容です。また、時事問題も盛り込み、今後の学習の動機づけとなるよう配慮しています。
	倫理 全範囲	源流思想・日本思想・西洋思想・現代の諸課題の各分野からそれぞれ1題ずつ出題し、基本事項を中心に現時点での学習到達度を確認することをねらいとしています。また、生徒の学習意欲を喚起できるよう配慮しています。
	政治・経済 全範囲	教科書の中範囲から、授業で強調される基本的な学習内容を中心に、現時点での学習到達度を確認することをねらいとしています。また、時事問題についても、生徒の関心を喚起できるよう配慮しています。
	倫理、政治・経済 [必答問題] 源流思想、政治、国際政治、経済、国際経済 [選択問題] 日本思想、西洋思想 より1題選択	「倫理」および「政治・経済」との共通問題により、各科目における学習到達度を測定することに重点を置いて出題します。また様々な履修進度を想定し、選択問題による対応を行っています。

※3 地歴はB科目のみを出題し、「世界史A」「日本史A」「地理A」を入試での受験科目とする生徒への対応は行っていません。ただし、「世界史A」「日本史A」を学習している生徒のうち、「世界史B」「日本史B」を入試での受験科目とする生徒は、近現代を中心とする範囲で受験することができます。同様に、「地理B」においては、「地理A」を学習している生徒もA・B共通の事項で受験できます。
 ※4 公民2科目受験は、「倫理」と「政治・経済」の組み合わせのみ可能です。

●選択問題● 詳細は問題冊子をご参照ください。

世界史Bと日本史Bは、問題冊子の選択指示と異なる大問を解答した場合は採点をを行います。

教科	科目・コース	選択問題
地歴	世界史B	大問1~4 または 大問5~8 選択
	日本史B	大問1~4 または 大問5~8 選択
	地理B	全問必答
公民	現代社会	全問必答
	倫理	
	政治・経済	
	倫理、政治・経済	